

令和2年4月3日

保健学科学生へ

保健学科長

令和2年度における講義・実習等の開始にあたって

新型コロナウイルス感染症が国内外で発生しており、入学式の延期など例年とは異なる状況での新学期の開始となりました。大学等の講義の開始について、文部科学省や医学部長からの通知等があります。各自、毎日、大学の web mail を確認してください。

保健、医療を学ぶ者としての自覚を持ち、それぞれが感染拡大の防止に努めることが重要です。

なお、受講にあたっては下記の事柄について留意し、感染拡大のリスクを最小限に抑えることを学生・教職員が共に実践していきましょう。

受講にあたって

講義の提供方法については各科目によって異なりますので、シラバスや web mail、web class を確認してください。

今後の状況により本通知内容に変更が生じた場合は、改めて通知します。

1. 国外・県外への渡航について

- 1) 国外・県外への旅行歴（帰省、就職活動含む）がある者は、帰宅日から2週間自宅待機とします。
- 2) やむを得ず、県外へ渡航する場合は、指導教員へ事前に申し出てください。
- 3) 海外渡航は原則禁止とします。

2. 健康管理について

- 1) 毎朝夕、検温、健康観察等を行い「健康チェックシート」
(<http://rais.skr.u-ryukyu.ac.jp/dc/?p=9719>) に記入し保管しておいてください。
- 2) 学外等で、新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触があった場合は、指導教員（実習中は科目担当教員含む）へ至急電話連絡してください。指導教員に連絡が取れない場合は学生支援係（098-895-1055）へ連絡してください。検査結果を指導教員へ電話連絡をしてください。連絡がつかない場合は、学生支援係（098-895-1055）へ電話連絡してください。
- 3) 当面は、不特定多数での飲食・飲酒を伴う懇親会（カラオケ含む）等への参加を自粛してください。（サークル、バイト先等での懇親会、新人歓迎会、同窓会等を含みます）
- 4) 咳やくしゃみをする時は、しぶきを飛ばさないように、袖やハンカチ、ティッシュなどで隠してください。

3. 発熱、強い倦怠感等がある場合

- 1) 発熱等があり、受診を考えたときは、かかりつけ医もしくは最寄りの病院・診療所へ連絡を入れてから受診し、受診結果を科目担当教員及び指導教員へメールで連絡してください。
- 2) 発熱、強い倦怠感や、味覚・嗅覚の異常があり、新型コロナウイルス感染が心配な時には、24 時間対応の沖縄県新型コロナウイルス感染症コールセンター（098-866-2129）へ連絡してください。
- 3) 37.5 度以上の発熱、強い全身倦怠感、咳などの症状が 4 日以上続いたとき、流行地への渡航歴や感染が明らかな方との接触があり、発熱や咳などがある方は、帰国者・接触者相談センター（最寄りの保健所）へ連絡してください。（下記参照）
<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/chiikihoken/kekaku/2019-ncov.html>
- 4) 病院・診療所・保健所等で新型コロナウイルス感染症の疑いで検査の対象となった場合、指導教員（実習中は科目担当教員含む）へ至急電話連絡してください。指導教員に連絡が取れない場合は学生支援係（098-895-1055）へ連絡してください。
- 5) 検査結果が判明次第、指導教員へ電話連絡をしてください。連絡がつかない場合は、学生支援係（098-895-1055）へ電話連絡してください。

4. 講義・演習・実習について

- 1) 登校前の体温が 37.5 度以上の場合、授業が始まる前までに、講義担当教員へメール等で連絡してください。その日は登校せず、自宅で療養又はかかりつけ医に相談してください。
- 2) 講義室に入る前に手洗いし、目・鼻・口を触らないようにしてください。
- 3) 臨地実習中はマスクの着用が義務です。使い捨てマスクが品薄なため、布マスクや自家製マスクを準備してください。学内での演習・実習中もこれに準じます。
- 4) 自宅待機時の課題等（追加レポート、補講等）は、科目によって異なりますので、各科目担当教員へ確認してください。
- 5) 県内の感染状況、大学での発生状況などによって、今後、講義演習の提供形態・時期を変更することもあります。

5. インターネット接続環境について

令和 2 年 3 月 31 日付け医学部長より発信されました「新型コロナウイルス感染症対応に係る遠隔講義について」にあるとおり、保健学科を含め医学部では暫定的に遠隔講義を導入します。

自宅にてインターネットのアクセス環境が整えられない学生のために、保健学科棟 208 室を、8:30~16:20 は開放します。講義室を使用する場合は、他の学生との距離を保つこと、講義室の換気をすること、手洗いの徹底等の感染予防に十分配慮してください。講義室が使用中の場合は、講義室前のフロアを使用ください。

ただしこれはあくまで暫定的な措置で、感染を広げないことと自分の身は自分で守る両面の視点から、インターネットアクセス環境を早急に自宅で調えることを推奨します。